**インパクト投資に関するアンケート調査**

2019年11月

一般財団法人　社会変革推進財団（SIIF）

本調査は、我が国の金融機関、民間企業、NPO法人、財団法人等が行う、社会・環境分野における投資活動において、社会面・環境面での課題解決を図ると共に、経済的な利益を追求する投資行動である所謂「インパクト投資（昨年度までの「社会的インパクト投資」と同義）」がどの程度普及しているか、その投資規模や事例を把握することを目的としています。

**アンケートご記入にあたっての留意点**

* ご回答方法は下記の通り３種類ございます。

1. 同封の調査票

黒または青のボールペン、万年筆、濃いめの鉛筆をご使用ください。ご記入いただきました調査票は、お手数ですが同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、 11月29日（金）までにポストに投函してください。

1. Web回答フォーム

下記のリンク先もしくは右記のQRコードを読み取り、

Webページ上での回答フォームからご回答ください。

11月29日（金）18:00までにご回答お願い致します。

http://www.siif.or.jp/920.html

1. Wordファイル

下記のリンク先もしくは右記のQRコードを読み取り、リンク先のWordファイルをダウンロードしてください。

http://www.siif.or.jp/920.html

11月29日（金）18:00までに、**ケイスリー㈱**までメールで送付してください。

送付先アドレス：[inquiry@k-three.org](mailto:inquiry@k-three.org)

* **ご回答内容は、(一財)社会変革推進財団、本調査委託先のケイスリー㈱及び㈱リサーチワークスが統計的に処理致します。個社名及び個社名が特定できる情報を無断で外部に公表されることはございません。**
* 本調査に関するお問い合わせやご不明な点がございましたら、下記お問い合わせ先までご連絡ください

【お問い合わせ先】

ケイスリー株式会社（担当：片岡、鬼澤）

〒150-0002東京都渋谷区渋谷3-26-16第五叶ビル5F

Tel:090-6103-6363

e-mail:[inquiry@k-three.org](mailto:inquiry@k-three.org" \t "_blank)

会社概要：先端技術を取り入れた社会的インパクト評価や成果連動型官民連携など、成果向上に向けた手法の研究開発・導入支援を行っている。www.k-three.org

＜委託元について＞

Global Social Impact Investment Steering Group（GSG）日本国内諮問委員会

2013年のG8サミットで議長国の英国・キャメロン首相による提唱のもと 「G8社会的インパクト投資タスクフォース」が創設され、2015年に名称をGSGに変更した。 現在16か国で立ち上げられた国内諮問委員会が、各国でインパクト投資を推進している。日本では2014年に金融機関や政府機関等の各界有識者で構成される国内諮問委員会が立ち上がった。

<http://impactinvestment.jp/>

社会変革推進財団（SIIF）

「自助・公助・共助の枠組みを超えて、社会的・経済的資源循環のエコシステムをつくる」というミッションのもと、日本財団の協力を得て設立された、社会的投資推進財団（旧SIIF）と社会変革推進機構の両財団が 2019年に合併した一般財団。GSG日本国内諮問委員会の事務局を務める。

http://www.siif.or.jp/

＜用語について＞

本調査では投資分野をSDGsに基づいて以下のように分類しております。

|  |  |
| --- | --- |
| 1. 文化芸術（コミュニティ支援、芸術活動支援、文化保全など） 2. 環境保全   （持続可能な海洋資源、森林管理、土地利用など）   1. 質の高い教育・子育て（学校・教育サービスなど）   d. 再生可能エネルギー  （太陽光、風力、バイオマス、地熱発電や熱事業など）  e.　マイクロファイナンス  f. 金融サービス（マイクロファイナンス以外）  g. 食糧の安定確保/持続可能な農業  （栄養改善技術、農業生産性向上など）  h. 健康/医療（医療・介護関連サービス、ワクチン開発など）  i. IT、先端技術（情報通信、新技術の開発など） | j. インフラ整備/都市開発 （効率的なインフラ、スマートコミュニティなど）  k. 中小企業支援（雇用創出、起業、生産性向上など）  l. 住宅供給（空き家問題、仮設住宅など）  m. 水資源確保/衛生  （上下水道、水質浄化技術、衛生設備など）  n. 女性活躍推進  （女性向けの医療や教育、家事サービスなど）  o. 気候変動への適応と緩和 （大雨、洪水、高潮、高熱対策、災害対応など） |

本調査では「インパクト投資」等を以下のように考えます。

|  |  |
| --- | --- |
| インパクト | 事業や活動の結果として生じた、社会的・環境的な変化や効果（短期、長期問わない） |
| 社会的インパクト評価 | インパクトを定量的・定性的に把握し、事業や活動について価値判断を加えること  （例えば、投資判断時における基準、投資期間中や投資後の報告で活用する等） |
| 社会的インパクト・マネジメント | 社会的インパクト評価を事業運営プロセスに組み込み、得られた情報をもとに事業改善や意思決定を行うことでインパクトの向上を目指すマネジメント |
| インパクト投資 | 社会面・環境面での課題解決を図ると共に、経済的な利益を追求する投資行動で、インパクト評価を投資前及び投資実行後に実施しているもの  なお、本調査では、投資（株式・債券）、融資、リース等、金銭的リターンを求める一切の金融取引をまとめて「投資」と呼びます。寄付・補助金・助成金等は対象外とします |

出所：社会的インパクト・マネジメントイニシアティブ及びGSG日本国内諮問委員会を基に作成

**セクション１：　貴社の概要についてお伺いします。**

問1．貴社の概要並びにご回答者についてご記入ください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 貴社名 |  | | |
| 所在地 | （〒　　　－　　　　） | | |
| 部署名 |  | ご担当者名 |  |
| 電話番号 |  | | |
| E-mail |  | | |

問2．貴社の直近決算期における投資残高や資産運用の規模（全体）をご記入下さい。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 約 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 万円 |
|  |  | 兆 |  |  |  | 億 |  |  |  |  |  |
| ※自社に所有権のある投資の残高 | | | | | | | | | | | |

投資残高

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 約 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 万円 |
|  |  | 兆 |  |  |  | 億 |  |  |  |  |  |
| ※アセットマネジメント会社等で顧客から受託し運用している投資の残高 | | | | | | | | | | | |

受託運用残高

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 約 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 万円 |
|  |  | 兆 |  |  |  | 億 |  |  |  |  |  |
| ※証券会社等の直近決算期における募集・売出し・私募・私売出し金額 | | | | | | | | | | | |

販売額

**次のページにお進みください**

**セクション2：インパクト投資についてお伺いします。**

**インパクト投資とは…**

本調査では以下の項目の**全てに**当てはまる投資行動を「インパクト投資」と定義します。

* **社会面や環境面での課題解決を図ると共に、経済的利益を求める投資行動**
* **社会的インパクト評価（※）を投資前および投資実行後に実施している（ただし投資実行後については評価の実施主体は問わない）**

※:インパクトを定量的・定性的に把握し、事業や活動について価値判断を加えること

（例えば、投資判断時における基準、投資期間中や投資後の報告で活用する等）

問3．「インパクト投資」という用語をご存知でしたか。最も近いものにひとつだけ○をつけて下さい。

1. 意味を知っている
2. 聞いたことがある
3. 聞いたことはない
4. その他（具体的に： ）

問4．インパクト投資について可能な範囲で教えて下さい。

1. 投資残高等

直近決算期におけるインパクト投資の投資残高等の規模をご記入下さい。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 約 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 万円 |
|  |  | 兆 |  |  |  | 億 |  |  |  |  |  |
| ※自社に所有権のある投資の残高 | | | | | | | | | | | |

投資残高

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 約 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 万円 |
|  |  | 兆 |  |  |  | 億 |  |  |  |  |  |
| ※アセットマネジメント会社等で顧客から受託し運用している投資の残高 | | | | | | | | | | | |

受託運用残高

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 約 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 万円 |
|  |  | 兆 |  |  |  | 億 |  |  |  |  |  |
| ※証券会社等の直近決算期における募集・売出し・私募・私売出し金額 | | | | | | | | | | | |

販売額

**※すべてに該当が無い場合は、p.11のセクション３へお進みください**

(2) 投資商品

インパクト投資にあてはまる商品・取組について、商品・取組ごとに具体的な名称、投資残高等と社会的インパクト評価の実施状況をご記入ください。評価実施のタイミングと評価指標の種類については、あてはまるもの（選択肢1～6）すべてに〇をつけて下さい。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 商品・取組名 | 投資残高等  (※1) | 評価実施のタイミング | | | 評価指標の種類 | | | 評価指標の内容 |
| 投資前に評価を実施 (事前審査等) | 投資実行後に評価を実施 (※2) | 評価を実施していない | 投資によってもたらされる、アウトプット (※3) | 投資によってもたらされる、アウトカム (※4) | 投資によってもたらされる可能性がある、社会面・環境面でのネガティブな影響 (※5) |
| (例)　●●ファンド | (例)　1億円 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | （例）研修プログラム参加人数、就労率 |
|  |  | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |  |
|  |  | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |  |
|  |  | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |  |
|  |  | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |  |
|  |  | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |  |
|  |  | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |  |
|  |  | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |  |

(※1)自社に所有権のある投資残高以外にも、受託運用残高、販売額を含みます。以下同様

(※2)月・年次等頻度や実施主体は問いませんが定期的なモニタリングとして実施されているものや投資先との対話等を指します

(※3) 組織や事業の活動（アクティビティ）がもたらす製品、サービスを含む直接の結果。(例)活動回数、活動期間、参加者数等

(※4)事業や取り組みのアウトプットがもたらす変化、便益。プログラムや活動の実施後の影響として、受益者に現れてくる変化。(例）就労に関するスキルの獲得、気持ちの変化（前向きになる）、職につく等

(※5)(例)適正な労働環境か、新たな環境負荷の発生はないか、格差の増幅、公正な取引・調達基準があるか、地域経済での利害対立などはないか等

**次のページにお進みください**

(3) 投資実行数

インパクト投資について、実行”数”を把握している場合は、下記に従い投資実行”数”をご記入ください。

なお、投資案件数、銘柄数、販売数など、貴社内で使用している任意の単位で結構です。

|  |
| --- |
| 約 　件 |
| 約 　件 |
| 約 　件 |

設立以来

直近決算期

当期計画

(4) 分野ごとの投資の有無と投資残高等

（具体的例はP2をご参照下さい。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 投資分野 | 投資の有無 | 投資残高等 |
| 1. 文化芸術 | 1.あり 2.なし | 約　　　　　　　　　　　　　　万円 |
| 1. 環境保全 | 1.あり 2.なし | 約　　　　　　　　　　　　　　万円 |
| 1. 質の高い教育・子育て | 1.あり 2.なし | 約　　　　　　　　　　　　　　万円 |
| 1. 再生可能エネルギー | 1.あり 2.なし | 約　　　　　　　　　　　　　　万円 |
| 1. マイクロファイナンス | 1.あり 2.なし | 約　　　　　　　　　　　　　　万円 |
| 1. 金融サービス（マイクロファイナンス以外） | 1.あり 2.なし | 約　　　　　　　　　　　　　　万円 |
| 1. 食糧の安定確保/持続可能な農業 | 1.あり 2.なし | 約　　　　　　　　　　　　　　万円 |
| 1. 健康/医療 | 1.あり 2.なし | 約　　　　　　　　　　　　　　万円 |
| 1. IT、先端技術 | 1.あり 2.なし | 約　　　　　　　　　　　　　　万円 |
| 1. インフラ整備/都市開発 | 1.あり 2.なし | 約　　　　　　　　　　　　　　万円 |
| 1. 中小企業支援 | 1.あり 2.なし | 約　　　　　　　　　　　　　　万円 |
| 1. 住宅供給 | 1.あり 2.なし | 約　　　　　　　　　　　　　　万円 |
| 1. 水資源確保/衛生 | 1.あり 2.なし | 約　　　　　　　　　　　　　　万円 |
| 1. 女性活躍推進 | 1.あり 2.なし | 約　　　　　　　　　　　　　　万円 |
| 1. 気候変動への適応と緩和 | 1.あり 2.なし | 約　　　　　　　　　　　　　　万円 |
| 1. その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | 1.あり 2.なし | 約　　　　　　　　　　　　　　万円 |

（5）　投資手法

投資手法として、あてはまるものすべてに○をつけ、投資手法ごとの投資残高等をご記入下さい。

|  |  |
| --- | --- |
| 投資分野 | 投資残高等 |
| 1. 融資、公債以外の債券 | 約　　　　　　　　　　　　　　万円 |
| 1. 公債 | 約　　　　　　　　　　　　　　万円 |
| 1. 上場株式 | 約　　　　　　　　　　　　　　万円 |
| 1. 非上場株式 | 約　　　　　　　　　　　　　　万円 |
| 1. 受益権 | 約　　　　　　　　　　　　　　万円 |
| 1. 現物試算 | 約　　　　　　　　　　　　　　万円 |
| 1. その他　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | 約　　　　　　　　　　　　　　万円 |

（6）投資先組織

投資先として、あてはまるものすべてに○をつけて下さい。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1. 非営利組織 | 2. 政府部門 | 3. 非上場企業 | 4. 上場企業 |

（7）地理別投資先

投資先として、あてはまるものすべてに○をつけて下さい。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1. 海外 | 2. 日本全体 | 3．日本の地域 |

SQ1．上記（7）で、「3.日本の地域」を選んだ方にお尋ねします。

該当する日本の地域すべてに〇をつけて下さい。

|  |
| --- |
| 1. 北海道・東北地方 2. 関東地方 3. 中部地方 4. 近畿地方 5. 中国・四国地方 6. 九州沖縄地方 |

**次のページにお進みください**

（8） ステージ別投資割合

　投資先組織の成長ステージ別投資残高等の割合をご記入ください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 投資先組織のステージ | ステージの目安 | 投資残高等の割合 |
| 1. シード | アイデア段階など、極めて初期 | 約　　　　　　　　％ |
| 1. アーリー | 営業利益を獲得できていない段階 | 約　　　　　　　　％ |
| 1. グロース | 営業利益を獲得している | 約　　　　　　　　％ |
| 1. レイタ―（非上場） | 十分な利益と規模を達成している非上場企業 | 約　　　　　　　　％ |
| 1. レイター（上場） | 十分な利益と規模を達成している上場企業 | 約　　　　　　　　％ |
| f. その他（政府系など） | - | 約　　　　　　　　％ |

問5．インパクトの評価結果の活用方法について、あてはまるものすべてに○をつけて下さい。

1. 評価結果を投資先と共有している
2. 評価結果を投資先と共有し、事業の改善方法をヒアリングしている
3. 評価結果を投資先と共有し、事業の改善方法を協働で検討している
4. その他（具体的に： ）
5. 評価結果は投資先とは共有していない

問6．貴社では、インパクト投資について、なんらかの開示をしておられますか。  
あてはまるものをすべて選んで○をつけて下さい。

1. 環境会計の一部として、公開している
2. 企業の社会的責任（CSR）に関する情報開示の一環として、公開している
3. 事業内容や活動を紹介する情報開示の一環として、公開している
4. 一部の投資家等にのみ限定的に開示している（公開はしていない）
5. その他（具体的に： ）
6. 開示は行っていない

SQ1．問6で、「1.環境会計の一部として、公開している」「2.企業の社会的責任（CSR）に関する情報開示の一環として、公開している」「3.事業内容や活動を紹介する情報開示の一環として、公開している」を選んだ方にお尋ねします。

該当する媒体の名称と箇所（例『CSR報告書』の○ページ）またはURL等を教えて下さい。

|  |
| --- |
|  |

問7．Sustainable Development Goals (SDGs) に紐づいたインパクトを評価していますか。あてはまるものに〇をつけて下さい。

1. 全ての社会的インパクト評価をSDGｓと紐づけている
2. いくつかの社会的インパクト評価をSDGｓと紐づけている
3. 今は紐づけていないが、今後紐づけを行う予定である
4. 今は紐づけていないし、今後も予定はない
5. その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

SQ1．問7で、「1.全ての社会的インパクト評価をSDGｓと紐づけている」「2.いくつかの社会的インパクト評価をSDGｓと紐づけている」を選んだ方にお尋ねします。

社会的インパクト評価とSDGｓを紐づけている理由について、あてはまるものすべてに○をつけて下さい。

1. 広く認識されているフレームワークであり、インパクトを外部に説明する際に役立つから
2. 被投資企業を惹きつけることが可能となるから（投資先企業の開拓に役立つから）
3. インパクト投資家として、国際開発のパラダイムとの連結が重要であるから
4. 共同投資家や共同投資の機会の特定に役立つから
5. 変化の理論を洗練させ、適切なインパクトの目標やターゲットを設定する際に役立つから
6. 新しい投資戦略や投資機会の着想に役立つから
7. 投資家を惹きつけることが可能となるから（投資家の開拓に役立つから）
8. その他（具体的に： ）

SQ2．問7で、「1.全ての社会的インパクト評価をSDGｓと紐づけている」「2.いくつかの社会的インパクト評価をSDGｓと紐づけている」を選んだ方にお尋ねします。

インパクト投資とSDGｓをどのようにして紐づけましたか。あてはまるものすべてに〇をつけて下さい。

1. 既存のポートフォリオをSDGsにマッピングした
2. SDGｓを明確なターゲットとし新たに資金を調達した
3. 投資選定におけるフィルターとしてSDGｓとのアライメントを組み込んだ
4. SDGｓのターゲティングを投資戦略のコア要素とした
5. 社会的インパクト・マネジメント（※）やマネジメントシステムにSDGsを組み込んだ
6. その他（具体的に： ）

※社会的インパクト・マネジメントとは、社会的インパクト評価を事業運営プロセスに組み込み、得られた情報をもとに事業改善や意思決定を行うことでインパクトの向上を目指すマネジメントである。

問8．インパクト投資における金銭的リターンと社会的インパクトは、期待と比してどの程度実現されていますか。あてはまるものに、それぞれ○をつけて下さい。

|  |  |
| --- | --- |
| 金銭的リターン | 社会的インパクト |
| 1. 期待以上 2. 期待どおり 3. 期待以下 4. 分からない | 1. 期待以上 2. 期待どおり 3. 期待以下 4. 分からない   **次のページにお進みください** |

問9．1年前と比べた組織内の変化について、あてはまるものすべてに○をつけて下さい。

1. より多くのインパクト投資を計画・実行している
2. インパクト投資を行うことに対して組織内の支持が高まっている
3. 「なぜ」インパクト投資を行うか、から「どのように」インパクト投資を行うかへ意識がシフトしている
4. インパクト投資を行うための、社内の関係者の説得が容易になった
5. 社会的インパクト・マネジメントに対する強いコミットメントを持つようになった
6. 組織の重要な意思決定者のインパクト投資に対する意欲は減少している

問10．インパクト投資の企画立案から実行、その後の評価を通して、実施した工夫やアイデアがあれば教えてください。（例えば合意形成に時間をかけた、海外の先行事例を研究した、ハンズオン支援を実施した等）

問11．インパクト投資を進めるなかで、想定外の課題に直面した経験はありますか。（例えば、契約違反、制度変更、不利益な契約変更など）

1. はい　⇒宜しければ、下記に概要をご記入ください（レポート内で共有させて頂くことがあります）

2. いいえ

　SQ1．問11で、「1.はい」を選んだ方にお尋ねします。

　　　　宜しければ、その課題について概要を具体的にご記入ください。（レポート内で共有させて頂くことがあります）

**セクション3：今後のインパクト投資についてお伺いします。  
以下の質問は、すべての方が対象です。現時点では、インパクト投資をされていない方も今後の見通しについてお聞かせください。**

問12．今後のインパクト投資の計画について、最も近いものにひとつだけ○をつけて下さい。

1. 増やしたい（始めたい）

2. 維持

3. 減らしたい

4. 検討中

5. その他（　　　　　　　　　　）

問13．今後のインパクト投資の計画について、分野別に選択肢（１～５）に○をつけて下さい。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 投資分野 | 今後の予定 | | | | |
| 増やしたい  (始めたい) | 維持 | 減らしたい | 検討中 | 該当なし |
| a.文化芸術 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| b.環境保全 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| c.質の高い教育 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| d.再生可能エネルギー | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| e.マイクロファイナンス | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| f.金融サービス（マイクロファイナンス以外） | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| g.食糧の安定確保/持続可能な農業 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| h.健康/医療 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| i.IT、先端技術 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| j.インフラ整備/都市開発 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| k.中小企業支援 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| l.住宅供給 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| m.水資源確保/衛生 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| n.女性活躍推進 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| o.気候変動への適応と緩和 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| p.その他（　　　　　　　　　　　　　　　　） | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

**次のページにお進みください**

問14．どのような条件があればインパクト投資を増やし易くなるとお考えですか。  
最も近いものを3つまで選んで○をつけて下さい。

1. 経営トップによる、インパクト創出への関心・理解
2. アセットオーナーや株主・投資家など、自社のステークホルダーからの関心・エンゲージメント
3. 責任投資原則や国連グローバル・コンパクト、21世紀金融行動原則などによる行動喚起
4. 政府・自治体などによる、インパクト投資を後押しする規制的手法（例：税制優遇制度など）
5. インパクト投資に関する好事例の共有
6. インパクト投資のための、社内体制の構築
7. インパクト投資のための、社外リソースの効率的な活用
8. インパクトと財務的信用力に関する相関性の確認
9. 社会・環境分野での投資案件の増加
10. 第三者機関による投資先の認証や評価・レイティングシステム
11. その他（具体的に： ）

問15．インパクト投資について、ご意見がございましたらご自由にお書き下さい。

|  |
| --- |
|  |

問16．貴社名や本アンケート調査のご回答内容を、我が国におけるインパクト投資の投資規模や事例を紹介するため、レポート内に記載させていただく可能性がございます。レポートへの記載についてご了承いただけますでしょうか。

1. はい　-　レポートの記載内容について事前に確認が必要
2. はい　-　レポートの記載内容について事前の確認は不要
3. いいえ

質問は以上です。ご回答いただきありがとうございました。

**11月29日（金)までにご返送下さい。**